

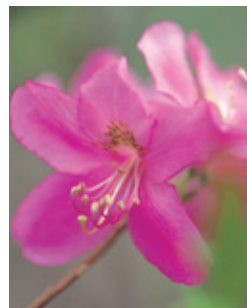


人と自然が育む美しい村



村の木：シラカバ

AKAIGAWA
あかいがわ
広 報



村の花：ムラサキヤシオ

～やすらぎと潤いのふるさとをめざして～



令和4年度開校120年記念都小学校学習発表会／2022年10月22日

- 02 この冬の除雪計画
- 04 財政状況の公表
- 06 トピックス 地域公共交通意見交換会を開催しました・令和4年度開校120年記念都小学校学習発表会 ほか
- 08 スポーツニュース 各種大会の結果
- 09 健康支援センターだより ひよこの会お片付け講座・血圧上昇注意 ほか
- 10 むらの事件簿 消防団各戸査察・余市警察署だより 詐欺電話シャットアウトセミナー開催 ほか
- 12 お知らせ伝言板 原油価格高騰対策支援給付金申請受付・年末年始休務のお知らせ ほか
- 20 赤井川村写真館・編集後記





この冬の除雪計画

村では村道55.1kmと主要公共施設29箇所の除雪を本年度も行います。
国道は393号、道道は余市赤井川線と仁木赤井川線が前年同様に行われます。

除雪計画

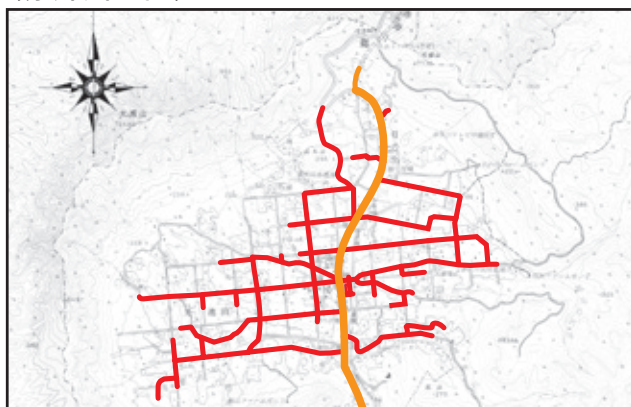
道路名	除雪路線及び除雪期間	延長	期間	除雪相談・連絡先
国 道	393号 ◇小樽市国道5号を起点に樺立トンネルまで	42.7km	自 4.11.1 至 5.3.31 (降雪時随時)	小樽開発建設部小樽道路事務所第2工務課 Tel 0134-22-9116
	◇樺立トンネルから倶知安町国道276号まで	15.7km		小樽開発建設部倶知安開発事務所工務課 Tel 0136-22-0133
道 道	余市赤井川線 ◇余市町国道5号を起点に赤井川村字都、明治入口まで	13.2km	自 4.11.1 至 5.3.31	小樽建設管理部事業室事業課施設保全室 Tel 0134-54-7670
	仁木赤井川線 ◇仁木町国道5号を起点に赤井川村字都、都郵便局まで	13.3km		小樽建設管理部余市出張所施設保全室 Tel 0135-23-2196
村 道	59路線 ◇下記に記載 ご不明な点は役場建設課土木係にご確認ください。	55.1km	自 4.11.1 至 5.3.31	赤井川村役場 建設課土木係 Tel 0135-34-6211 (代表) 0135-48-6275 (直通)

村道等除雪路線

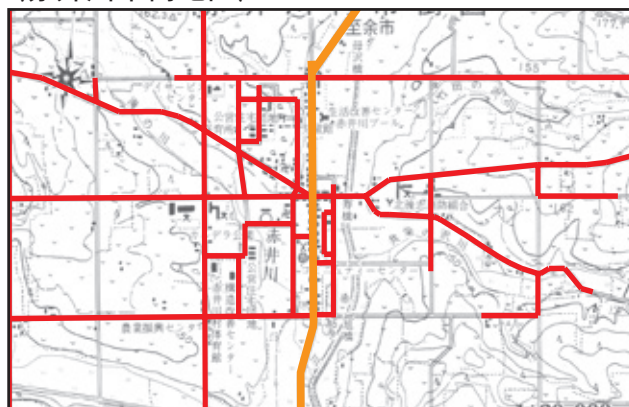
今年度の村道等除雪路線は下記のとおりです。

除雪箇所図

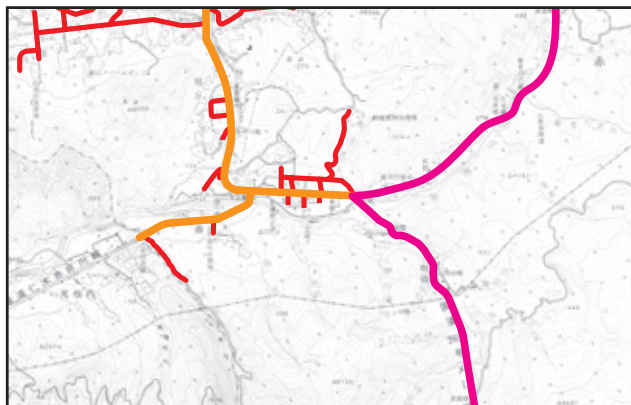
〈赤井川地区〉



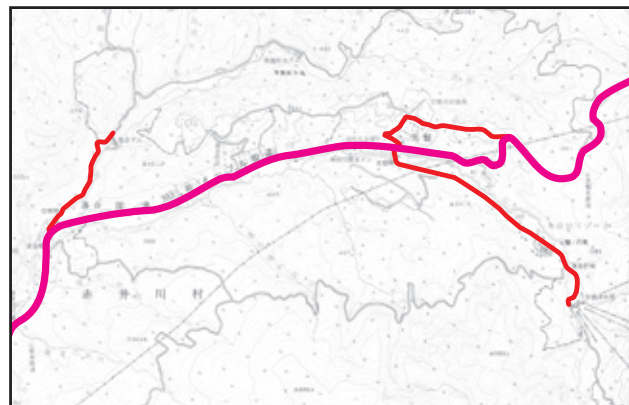
〈赤井川市街地区〉



〈都地区〉



〈落合・常盤地区〉





除雪事業推進のための住民協力をお願い

- ★道路及び歩道上に除雪の妨げとなる障害物を出さないでください。
- ★除雪道路及び歩道への雪の投棄、押し出しを禁止します。
- ★歩道への屋根雪の投機を禁止します。
- ★歩道除雪後は、車道を歩かないで歩道を歩きましょう。
- ★除雪・排雪時には、作業車両に近寄らないでください。
- ★除雪の妨げとなる路上駐車はやめましょう。
- ★一人一人がルールとマナーを守り、冬の暮らしを安全・快適に過ごしましょう。

雪捨て場案内

○開設期間 令和5年1月1日～3月12日（土・日に限る）

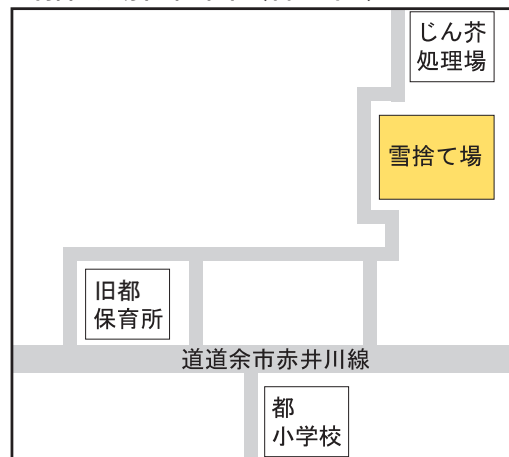
○開設時間 午前9時～午後3時



雪捨て場位置図（赤井川地区）



雪捨て場位置図（都地区）





財政状況の公表

令和4年度9月末現在

一般会計予算総額28億2,308万円の執行状況

◆歳入

予算現額に対する執行状況は、歳入が12億1,294万円（対前年比2,189万円減）、歳入率は43.0%（前年同期43.4%）で、その内訳は次のとおりです。

村 税	35,367.4万円		分担金及び負担金	392.6万円	
	13,297.3万円	(37.6%)		42.5万円	(10.8%)
地方譲与税	4,434.8万円		使用料及び手数料	3,149.4万円	
	1,335.2万円	(30.1%)		1,370.5万円	(43.5%)
利子割交付金	8.7万円		国庫支出金	38,119.2万円	
	2.3万円	(26.4%)		827.5万円	(2.2%)
配当割交付金	24.0万円		道 支 出 金	6,777.1万円	
	6.7万円	(27.9%)		966.0万円	(14.3%)
株式等譲渡所得割交付金	24.0万円		財 産 収 入	850.2万円	
	0.0万円	(0.0%)		329.6万円	(38.8%)
法人事業税交付金	130.8万円		寄 附 金	36,010.2万円	
	147.5万円	(112.8%)		9,438.1万円	(26.2%)
地方消費税交付金	2,600.0万円		繰 入 金	8,922.1万円	
	1,728.1万円	(66.5%)		0.0万円	(0.0%)
自動車取得税交付金	300.0万円		繰 越 金	13,354.3万円	
	120.5万円	(40.2%)		13,354.3万円	(100.0%)
地方特例交付金	35.6万円		諸 収 入	7,100.1万円	
	35.6万円	(100.0%)		2,492.4万円	(35.1%)
地方交付税	111,542.7万円		村 債	13,165.5万円	
	75,800.1万円	(68.0%)		0.0万円	(0.0%)
交通安全対策特別交付金	0.1万円				
	0.0万円	(0.0%)			
歳 入 合 計	282,308.8万円				
	121,294.3万円	(43.0%)			

◆歳出

上半期の歳出は11億245万円（対前年比1億8,234万円減）、歳出率39.1%（前年同期45.2%）その内訳は次のとおりです。

議 会 費	4,823.6万円		土 木 費	35,113.4万円	
	2,384.8万円	(49.4%)		9,678.0万円	(27.6%)
総 務 費	85,294.0万円		消 防 費	15,854.5万円	
	29,869.5万円	(35.0%)		7,703.7万円	(48.6%)
民 生 費	37,727.6万円		災害復旧費	666.6万円	
	17,010.5万円	(45.1%)		0.0万円	(0.0%)
衛 生 費	26,939.9万円		教 育 費	21,779.4万円	
	13,094.1万円	(48.6%)		7,351.2万円	(33.8%)
農林水産業費	16,488.9万円		公 債 費	24,475.5万円	
	4,177.8万円	(25.3%)		12,246.6万円	(50.0%)
商 工 費	12,821.3万円		予 備 費	324.1万円	
	6,729.6万円	(52.5%)		0.0万円	(0.0%)
歳 出 合 計	282,308.8万円				
	110,245.8万円	(39.1%)			

◆特別会計

4つの特別会計を併せた予算執行状況は、歳入率45.0%(前年同期47.7%)、歳出率は36.1%(前年同期41.1%)となっています。

後期高齢者医療特別会計	歳入	1,756.5万円	歳出	1,756.5万円
		978.3万円 (55.7%)		493.8万円 (28.1%)
国民健康保険特別会計	歳入	4,285.9万円	歳出	4,285.9万円
		2,831.9万円 (66.1%)		2,040.4万円 (47.6%)
簡易水道事業特別会計	歳入	12,166.6万円	歳出	12,166.6万円
		5,107.8万円 (42.0%)		4,300.7万円 (35.3%)
下水道事業特別会計	歳入	8,356.0万円	歳出	8,356.0万円
		3,041.7万円 (36.4%)		2,764.3万円 (33.1%)



「ゼロカーボン」ってなあに？ 第1回「ゼロカーボン」とは？

今年の初夏から、村内事業者の皆さま、農業者の皆さまにエネルギー使用量の調査依頼を、また、8月～9月にかけて北海道大学大学院工学研究院循環共生システム研究室所属の嶋村さんが村内を訪れ、村内のご家庭にエネルギー使用料の調査を依頼いたしました。ご協力いただきありがとうございました。

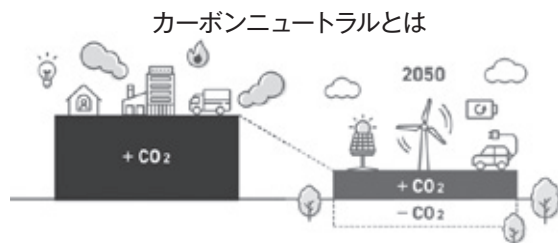
ご協力いただいた皆さまのなかには、「その調査が何につながるのか？」と疑問を持たれた方もいらっしゃるかと思います。皆さまにご協力いただいた調査の結果を取りまとめ、広報あかいがわ等でお知らせする前に調査結果をより実りあるものとして読んでいただくために、「ゼロカーボン」に向けての赤井川村や北海道、国の取り組みなどをこの紙面で複数回に分けて取り上げたいと思います。

初回の今回は、「ゼロカーボン」とは何か？また、なぜ、取り組む必要があるのか？を紹介します。

【「ゼロカーボン」や「脱炭素」など、何がどう違うの？】

「ゼロカーボン」や「脱炭素」などよく耳にする言葉をいくつか紹介します。

- ゼロカーボン…二酸化炭素の排出量をゼロにすること。
- 脱炭素…地球温暖化の原因となる二酸化炭素などの排出量を2050年までにゼロにすること。
- カーボンニュートラル…二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させ排出量を実質ゼロに抑えようとする。
- カーボンオフセット…削減できなかった二酸化炭素の排出量を自社以外での環境保護活動や他社の削減量の購入などで埋め合わせる(＝オフセットする)ことで、間接的に実質ゼロを目指すもの。
- カーボンフリー…温室効果ガスを排出しない、太陽光や風力などの自然エネルギーを使用すること。



【なぜ、取り組む必要があるの？】

近年国内外で多発している、自然災害の激甚化・頻発化の要因として地球温暖化に伴う気候変動が挙げられ、今後、豪雨や猛暑のリスクが更に高まることが予測されています。

気候変動の原因となっている温室効果ガスは、経済活動・日常生活に伴い排出されています。1人ひとりの衣食住や移動といったライフスタイルに起因する温室効果ガスが日本全体の排出量の約6割を占めるという分析もあり、国や自治体、事業者(企業)だけの問題ではありません。誰もが無関係ではなく、あらゆる主体が取り組む必要があります。

産業革命以降、温室効果ガスの濃度は急激に上昇しています。大気中の温室効果ガスの濃度が上昇することにより、宇宙に放出されるはずの熱量が減少し、そのまま熱量が地球に留まってしまいます。北海道内の平均気温はこの100年でおおよそ1.6℃上昇しました。たかが1℃と思われるかもしれませんが、気温が1℃上がるごとに大気中の水蒸気が7%増えます。北海道でもドカ雪が降ることがありますよね？それは、海から湿った空気が流れ込み、次々と雪を降らせる雲が発生し雪を降らせるためです。それが夏では、雨になります。

地球温暖化と聞くと「平均気温が上昇する」、「南極や北極の氷が溶ける」イメージが強いかもしれませんが、それだけではなく様々なことが起こります。

将来の世代も安心して暮らせる、持続可能な経済社会をつくるため、今から、カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現に向けて、取り組む必要があります。

(出展：環境省ホームページ、日本気象協会、イミダス)

トピックス

地域公共交通意見交換会を開催しました

2022.10.14,18 健康支援センター、都住民センター、落合住民センター



むらバス運行から半年が経過し、利用してみても感想やご意見をお伺いするため、本村地区（日ノ出地区～旭丘地区）、曲川・都地区、落合・常盤地区の3地区で懇談会を開催し、12名の方に参加いただきました。

主な意見として、ダイヤ、路線、支払い方法、周知方法など貴重な意見を伺うことが出来ました。

バス利用される皆さん全員が満足するむらバス運行は難しいことですが、これらのご意見を参考に、より良いむらバス運行を検討していきます。

令和4年度開校120年記念都小学校学習発表会

2022.10.22 都小学校

10月22日(土)、「令和4年度開校120年記念都小学校学習発表会」が実施されました。

全校児童によるカルデラ太鼓の演奏で開幕し、一輪車や縄跳び、合唱の披露に続き、学年ごとに劇やダンスの発表がありました。カルデラ太鼓の演奏はとて12人とは思えない程力強く、劇では全編英語で演じるなど、児童たちがこの日のためにたくさん練習を重ねたことが伺えました。

学習発表会の最後は、6年生による「閉会の言葉」で閉幕となりました。

その後、3年ぶりの開催となる「もちつき集会」が行われました。1年生～3年生までの児童は小学校に入学してから初めてのもちつきで子ども用の杵で一生懸命に餅をつき、高学年の児童は大人用の大きな杵を使い力強く餅をついていました。

児童たちは、つくたての餅をお雑煮などにしてとても美味しそうに頬張っていました。

児童の皆さん、お手伝いや準備されていた保護者の皆さん、学習発表会ともちつき集会と長時間にわたりお疲れさまでした。





赤井川小学校学芸会

2022.10.23 赤井川小学校

10月23日(日)に、赤井川小学校の学芸会が実施されました。

今年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止策として、各家庭の参観人数を制限するなどの協力をいただき、1部を体育館、2部を各教室等で行いました。

1部の体育館での発表は、音読や合唱、合奏、リコーダー演奏、ダンス、縄跳びなどを行い、参観にきた保護者から児童たちに温かな拍手が送られました。4月に入学したばかりの1年生の成長には、特に目を見張るものがありました。

2部の教室での学習発表は、「総合的な学習」や国語、社会の時間で学習したことの発表が行われました。児童たちは、タブレットを使ったプレゼンテーションや社会科見学で訪れたゴミ処理場についてのまとめの発表、作文や音読の発表を行いました。初めは緊張した面持ちでしたが、回数を重ねるにつれ、徐々に慣れてきた様子で発表を行っていました。

この日の発表のために児童たちは、様々な工夫や練習を行い、その成果を発揮することができました。

児童たちの成長がみられた赤小の発表会でした。

第2回学校運営協議会を開催しました

2022.10.26 赤井川村役場

今回は各部会に分かれ、令和4年度前期学校評価について協議していただき、その後全体交流を行いました。

全体交流に引き続き、後志教育局社会教育指導班の方々を交えて熟議を行いました。

これまで本村の子どもたちに求められる力をつけるために、学校、保護者、地域がどう関わって環境を整えるかという視点で話し合いを進めてきており、今回の学校運営協議会では「統合のメリット・デメリット」をテーマに話し合いを持ちました。

この課題については、学校、区会、各団体から様々なご意見をいただきながら議論を進めていくことが重要だと捉えています。

今回の様々な意見交流を踏まえ、子どもたちの教育環境を一層充実させていきたいと考えています。



カボチャランタン作り

2022.10.27 村体育館

文化祭で展示するカボチャランタン作りを実施し28名の参加があり、ランタンの作成は子どもたちだけでなく保護者の方の作成し、なかには凝ったデザインのものがありました。

今年もたくさん素敵なデザインのカボチャランタンができあがりました。初めて参加してくれた方、毎年参加してくれている方、皆で楽しくランタンを作ることができました。



第52回赤井川村文化祭

2022.10.28～30 村体育館

第52回赤井川村文化祭を開催しました。

会場には保育所や小中学校、一般の方々からもたくさんの作品を出品していただき、どの作品も素晴らしく、見応えのある展示になりました。会場には計277名の方が足を運んでくれました。

今年は文化伝承教室を2年ぶりに実施することができました。今回は石臼を用いたそば粉挽き体験を行い、児童は昔の生活の苦労を知ることができました。

出品していただいた皆様、準備・後片付けにご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



北海道原子力防災訓練

2022.10.31 赤井川村内

10月31日(月)に、国及び北海道並びに赤井川村を含む後志管内13町村が主催する北海道原子力防災訓練を行いました。

村内では防災無線・消防広報車両による広報訓練、各施設・団体への通信訓練、モニタリングポストの設置や緊急時環境モニタリング訓練を実施しました。

原子力防災訓練は、来年度以降も毎年実施されますので、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

農業用廃プラ回収

2022.11.7～8 旧JA新おたる赤井川事業所敷地内

ハウス被覆材、農業用マルチ、肥料袋等、農業の現場では様々なプラスチック・ビニール資材が使用されており、これらの製品は使用後、「産業廃棄物」として、農業者が適正に処理することが義務付けられています。

今年もこれらの資材回収が行われ、約36トンが排出されました。

回収された資材については、処理施設に運搬され、新たな資源としてリサイクルされます。



宮坂建設工業株式会社へ感謝状贈呈

2022.11.9 赤井川村役場

現在キロロリゾートのホテル改修業務に携わっている「宮坂建設工業株式会社」による地域貢献活動として、赤井川小学校とカルデラ公園の遊具塗装(10月17日・18日)を行っていただいたことに対し、馬場村長より感謝状を贈呈いたしました。

学校施設・公園施設の環境整備に貢献いただきありがとうございました。

各種大会の結果			第26回赤井川村パークゴルフ協会会長杯パークゴルフ大会		
成績	ところ	とき	ところ	とき	会
▽優勝	湯澤 幸敏	スコア 101	みやこ公園パークゴルフ場	10月8日	
▽2位	上枝美喜夫	スコア 104			
▽3位	白石 五美	スコア 104			
▽4位	阿部 政範	スコア 106			
▽5位	今城 豪	スコア 109			
【女性の部】(ハンデなし)					
▽優勝	向井あゆみ	スコア 121			
▽2位	前田 郁子	スコア 130			
▽3位	今城 保子	スコア 138			



健康支援センター だより

気温がマイナスになる日が増え、暖房が欠かせない季節となりました。体調を整えて、良いお年をお迎えください。

ひよこの会 お片付け講座

● 整理収納アドバイザー・梶木あきこ氏を講師に、ひよこの会の方と未就学児の保護者を対象としたお片付け講座を開催します。0～2歳からできるお片付けの始め方や、片付けやすくなる収納のヒントを教えてください。

※オンラインでの開催となります。

■日時

12月15日（木）
午前10時30分～午前11時30分

■場所

健康支援センター

■講師

整理収納アドバイザー
梶木あきこ氏

■料金

無料

■対象

ひよこの会の方、未就学児の保護者

■申込

参加人数把握のため、参加を希望される方は健康支援センター（Tel 351-2050）保健師までご連絡ください。

血圧上昇注意

● 日に日に寒さが増していますが、血圧が高めの方はこの時期注意が必要です。冬は血圧が上昇する傾向があるといわれています。

■寒さ

私たちの身体は、寒さを感じると体温を逃がさないように血管が収縮するため、血圧が上昇しやすくなります。暖かい場所から寒い場所へ移動した時の寒暖差は、血圧の急激な変動引き起こします。外出時はしっかりと防寒して急激な冷えを防ぎましょう。また、入浴時は脱衣所と浴室を暖めて、寒暖差を小さくしましょう。

■運動不足

冬は寒さや雪から外出の機会が減りやすく、農作業する時期に比べて運動量が少なくなりがちです。冬に体重が増えて、春に秋に体重が戻るといいう方もいるのではないのでしょうか。家の中であればストレッチや踏み台昇降、その場足踏みなど無理なくできるのを見つけてみましょう。村では運動教室を開催しますので是非ご利用ください。

■食生活

クリスマスや忘年会、新年会など塩分の多い食事や飲酒の機会が増えます。食べ過ぎ・飲み過ぎに注意しましょう。厚生労働省の「日本人の食事摂取基準」によると、1日の食塩摂取量の目標値は男性7.5g未満、女性6.5g未満ですが、平均値は男性10.9g、女性9.3gとされています。ラーメンのスープを半分残す（約△2g）、濃口醤油から減塩醤油にする（大さじ1約△1.1g）、梅干し1個20gを半分にする（約△2.2g）、醤油やソースはかけないでつける、など少しずつの工夫で無理なく減塩を心がけましょう。

血圧が高い状態が続くと血管が脆くなり、動脈硬化の進行が早まったり、心筋梗塞や狭心症などの心臓病の発症頻度が高くなることと知られています。特に症状はないから...と思っても、高血圧はサイレント・キラーと言われる自覚症状がないまま進行していきます。健康診断を受けたり定期的に血圧を測るようにしましょう。

成人風しん抗体検査無料 期間延長のお知らせ

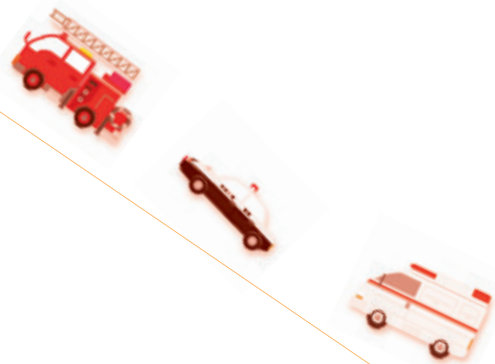
● 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性の方は風疹の定期予防接種の対象者として追加されました（平成31年2月予防接種法施行令改正）。対象の方には無料で抗体検査や予防接種を受けることができます。クーポン券を、令和2年度に郵送しております。そのクーポン券の有効期限が「令和3年3月31日」と記載されていますが、令和7年3月31日まで使用することができます。

対象者へ4月にご案内の文書をお送りしていますのでご確認の上、是非検査及び予防接種を受けてください。

クーポン券を紛失された方は再発行が可能です。また、他市町村から転入された方はお持ちのクーポン券を使用できません。いずれも改めて発行しますので保健福祉課保健係までご連絡ください。

■お問い合わせ

保健福祉課保健係
Tel 351-2050



の ら む 簿 件 事

消防団各戸査察

10月30日(日)に火災予防運動の一環として、赤井川消防団による秋季各戸査察を実施しました。査察では、野田団長をはじめ25名の消防団員が赤井川村内の各家庭にチラシを配布しました。



余市警察署だより



詐欺電話シャットアウトセミナー開催

詐欺電話シャットアウトセミナー(12月)開催のお知らせです。

■日時

12月15日(木)

午後3時から約1時間

■場所

余市警察署3階大会議室

■参加方法

参加費無料

※人数制限がありますので、事前に電話等で予約をお願いします。

■その他

町内会などに出向いて開催する「出張セミナー」も行いますので、ご相談ください。

■お問い合わせ・申込先

余市警察署生活安全係
TEL 22-01110
(内線261・262)

飲酒運転の根絶

■飲酒運転は悪質な犯罪

○飲酒は安全運転に必要な情報処理能力、注意力、判断能力を低下させ、運転に大きな影響を及ぼし、重大事故に繋がる危険性を高めます。

○皆さん一人一人が「飲酒運転をしない、させない、許さない、見逃さない」ことを強く意識しましょう。

■飲酒運転は、運転者以外にも処罰の対象

○飲酒運転は、運転者だけではなく、運転者以外の人にも車を運転する恐れのある人にお酒を提供したり、お酒を飲んでいたり、人に車を提供したり、飲酒運転の車に同乗した場合、飲酒運転と同様に処罰の対象になります。

■飲酒運転情報の提供

○悪質な飲酒運転を根絶す

るため、「飲酒運転ゼロボックス」によるタイムリーな飲酒運転の情報提供を受け付けています。



冬山遭難の防止

○無理のない計画を立て、登山計画書を提出しましょう。

○単独での登山は避けましょう。

○万全の装備と余裕ある食料等を準備しましょう。

○携帯電話を持ちましょう

○気象情報の確認をしましょう。

○慎重な行動を心がけましょう。

○スキー場の標識や注意事項を守りましょう。

運転免許更新時講習

新型コロナウイルス感染防止対策のため受講制限を行っていますので、受講を希望される方は、事前に予約を行ってください。

■優良運転者講習(30分)

12月7日(水) 午後3時30分
12月23日(金) 午後3時30分

■一般運転者講習(1時間)

12月15日(木) 午後1時
12月23日(金) 午後1時

■違反運転者講習(2時間)

12月7日(水) 午後1時
12月23日(金) 午後1時

■初回講習(2時間)

12月7日(水) 午後1時
12月23日(金) 午後1時

※会場は全て余市町中央公民館です。

※該当する講習をご確認の上、警察署等で更新手続き後、受講願います。

※「優良運転者」は過去5年間違反なし、「一般運転者」は過去5年間で軽微な違反が1回のみ、「初回講習」は運転免許を取得して5年未満、それ以外は「違反運転者等」講習を受講することとなります。

◆北後志消防組合の財政状況（令和4年度上半期予算執行状況）

1 令和4年度上半期（4月～9月）の予算の執行状況

令和4年9月30日現在（単位：千円）

歳入				歳出			
科目	予算額	収入額	収入率	科目	予算額	支出額	執行率
1 分担金及び負担金	1,246,252	621,394	49.9%	1 議会費	495	120	24.2%
2 使用料及び手数料	78	350	448.7%	2 総務費	155,309	104,029	67.0%
3 繰越金	63,132	63,131	100.0%	3 消防費	1,090,813	457,935	42.0%
4 諸収入	301	14,102	4685.0%	4 公債費	62,966	31,496	50.0%
				5 予備費	380	0	0.0%
歳入合計	1,309,963	698,977	53.4%	歳出合計	1,309,963	593,580	45.3%

2 財産の現在高

消防組合が管理する行政財産（1）土地 1,954.87㎡、建物 6,778.79㎡

3 地方債の借入状況

（単位：千円）

区 分	借 入 額	借 入 先									償還済額	現在 未償還額
		財 務 省 財 政 融 資 資 金	地 方 公 団 金 融 機 構	共 同 生 命 保 險	か ん ぽ 生 命 保 險	全 国 自 治 会 協	自 治 会 連 合 会	共 済 組 合	北 海 道 信 用 金 庫	備 荒 資 金 組 合		
本 部	322,400	230,600	5,400	0	0	0	0	0	0	86,400	275,519	46,881
余 市	201,100	0	0	0	0	0	0	0	0	201,100	80,725	120,375
古 平	28,600	0	0	0	0	0	0	0	0	28,600	17,881	10,719
積 丹	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
仁 木	233,500	194,100	0	0	0	0	0	0	0	39,400	167,209	66,291
赤井川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	785,600	424,700	5,400	0	0	0	0	0	0	355,500	541,334	244,266

お詫びするとともに訂正いたします。大変申し訳ありませんでした。



赤井川郵便局長賞
稲垣 賢伍（赤小3年）

交通安全ポスターコンクール受賞作品の訂正
広報あかいがわ11月号（690号）に掲載しました「交通安全ポスターコンクール」受賞作品の中で稲垣賢伍さんの作品に誤りがありましたので、左記の通り訂正いたします。

療養解除日カレンダーを
ご利用ください
新型コロナウイルス感染症のため自宅で療養されている方向けの「療養解除日カレンダー」を作成し、北海道のホームページに掲載しております。
症状の有無や発症日等を入力することにより、療養解除日（外出等通常の生活が可能となる日）の目安や考え方についてご案内しておりますので、参考としてください。
※札幌市、旭川市、函館市、小樽市へお住まいの方で詳細の確認を希望される方は、各保健所へお問い合わせください。
◇詳細については道のホームページを参照ください。
<https://covid-19-ryouyo-calendar-hkd.jp>
■お問い合わせ
保健福祉部感染症対策局
感染症対策課保健所支援係
TEL 011-206-0193

お知らせ 伝言板

原油価格高騰対策支援 給付金の申請を受付中

村では、原油価格高騰に伴う光熱費の価格高騰に対する経済的支援を目的として、一世帯最大4万円の給付金を交付しています。

■要件1

基準日（令和4年9月1日現在）において、村の住民基本台帳に登録されている方の世帯

■要件2

令和3年中の所得が960万円を超える方がいない世帯

■要件3

生活保護世帯

■要件4

65歳以上の高齢者住民がいる住民税非課税世帯

■要件5

65歳未満の住民がいる住民税非課税世帯

■要件6

障がい者の住民がいる住民税非課税世帯

■要件7

中学生までの子がいる世帯

既に世帯主様宛に案内を郵送していますが、詳細は同封の案内をご確認ください。

また、申請期間は令和4年12月30日（金）までと

っていますので、お早めに申請してください。

■お問い合わせ
住民課住民係

TEL 34-6211（代表）
48-6278（直通）

年末年始緊急 当番歯科医院

12月29日

みずの歯科医院
TEL 22-2030

12月30日

積丹町歯科診療所
TEL 44-2247

12月31日

トリキ歯科医院
TEL 22-5555

1月1日

てらデンタルクリニック
TEL 23-4618

1月2日

仁木フルーツの里歯科
TEL 32-3744

1月3日

原歯科
TEL 22-7301

※診療時間は午前9時～正午までです。



■年末年始の施設別休務期間

施設名	12月28日	12月29日	12月30日	12月31日	1月1日～1月3日	1月4日	1月5日	1月6日
役場 健康支援センター			御用納め					御用始め
赤井川診療所		午後から 休診						
生活改善センター								
体育館								
一般廃棄物最終処分場								
ごみの収集	12月31日までは、 通常通りごみの収集を行います。					1月4日からは、 通常どおりゴミの収集を行います。		

※灰色部分は休務日です。

赤井川診療所については、12月29日の午後より休診となります。

※し尿収集業務は12月31日（土）～1月5日（木）までお休みです。

赤井川村内の年内のし尿回収はお配りしているカレンダーどおりです。

年末年始休務のお知らせ

ニキバス・余市循環線をご利用いただけます

仁木町が運行する「ニキバス」及び余市町内を循環する「余市循環線」が仁木町・余市町にお住いの方に限らず、ご利用いただけます。

運行ダイヤ、運賃、余市駅前への乗り場は次のとおりです。

■お問い合わせ
総務課総務係
TEL 3416211



■ニキバスについて				
停車時刻（余市駅前発～余市協会病院方面行き）				
停車場所	1便	3便	5便	7便
余市駅前	7:27	9:23	13:43	17:33
停車場所(乗り場) 1番線乗り場(「むらバス」と同じです。)				
停車時刻（余市協会病院発～余市駅前方面行き）				
停車場所	2便	4便	6便	8便
余市協会病院	7:37	11:57	15:47	17:47
停車場所(乗り場) 「余市協会病院前」バス停です。				
運賃 200円				

※詳細は下記の担当までお問い合わせください。
仁木町企画課未来創生係 TEL 32-3953

■余市循環線について						
停車時刻（余市駅前発～余市協会病院方面行き）【平日ダイヤ】						
停車場所	1便	2便	3便	5便	6便	7便
余市駅前	7:33	8:32	9:40	11:15	13:15	15:55
停車場所(乗り場) 2番線乗り場						
停車時刻（余市協会病院発～余市駅前方面行き）【平日ダイヤ】						
停車場所	1便	2便	3便	5便	6便	7便
余市協会病院	7:47	8:46	9:54	11:29	13:29	16:09
停車場所(乗り場) 「余市協会病院前」バス停です。						
運賃 200円						

※詳細は下記の担当までお問い合わせください。
余市町総務部企画政策課 TEL 21-2117

※上記のダイヤは、令和4年12月1日～令和5年3月31日までのものです。

村税等の集合徴収のお知らせ

左記のとおり、

第5期の集合徴収を行います。

日時

12月26日(月)

午後2時～午後3時

◆対象地区

都・曲川・明治・落合・常盤地区

◆場所 都住民センター

※対象地区以外の方も納付できます。

※税以外の公共料金も納付できます。

※集合徴収をご利用予定の方で開場時間中に来場が困難な場合は、当日午前10時までに住民課税務係までご連絡頂けましたら、開場時間外での戸別訪問により対応させていただきます。

補聴器の購入助成金
村では、身体障害者手帳の交付の対象とならない軽・中等度の難聴をもつ高齢の方へ、補聴器の購入に要する費用の一部を助成しています。

◆次のすべてに当てはまる方が対象です。
○赤井川村に住所を有し、現に居住している。

○申請日に満65歳以上である。
○身体障害者手帳の交付の対象とならない。
○補聴器をこれから新しく購入する。

※必ず購入前に申請してください。

【手続きの流れ】

1. 健康支援センターに申請書を出します。

①印鑑、②購入する補聴器の「見積書」を持参してください。

2. 決定となったら、補聴器を買います。

役場から通知書が届いたら、補聴器を買います。必ず「領収書」をもらってください。

3. 買ったあとは、もういっど窓口へお越しください。

①印鑑、②購入した補聴器の「領収書」を持参してください。

4. お振り込み
手続きをしてから、1ヶ月ほどで助成金が振り込まれます。

お手紙でお知らせしますので、ご確認ください。

まずは健康支援センター窓口または左記の担当までお電話にてご相談ください。

■お問い合わせ

保健福祉課介護保険係
TEL 3512050

農業委員会だより

農業委員会総会 第30回

開催月日／10月28日

◆会議案件

- ◆赤井川村農業労務標準賃金等の決定について
- ◆農業振興施策の強化・充実を求める意見書について

お知らせ

◆赤井川村農業労務標準賃金について

本年度は最低賃金の引き上げ改定があったため、赤井川村農業労務標準賃金を下記のとおり設定しましたのでお知らせします。

■賃金

○パート1時間 920円

○日額 7,360円

■労働時間

水田・畑作共通 8時間

■昼食

昼食持参

■送迎

雇用主負担

■休憩

昼時間1時間

■休息

午前・午後各15分

赤井川村農業労務標準賃金はあくまで標準的な目安となるものであり、詳細につきましては当事者間での話し合いにより決定していただくこととなります。

◆農地情報の提供のお願い

皆様から提供いただいた情報によって、農地利用希望者（新たに農業を始めた方、定年を迎え田舎暮らしを希望する方等）へ情報提供を行うことにより、農地の流動化を図っていきます。村内に空き農地をお持ちの方は、赤井川村農業委員会事務局までご相談ください。

また、農地の賃借、売買及び転用は、農業委員会の許可が必要となります。賃借等をされる方は、農業委員会事務局までご相談ください。

◆受付件数 売買希望 9件

買受希望 2件

（令和4年11月14日現在）

◆適正な農地利活用について
農地は、食料を生産するために重要な土地の一つです。農地での危険な行為や農作物の盗難等は絶対にやめましょう。

村勤続15年表彰受賞

赤井川村職員表彰規定に基づき、左記の職員に勤続15年の表彰状と記念品が贈呈されました。

これからも健康に留意し、職務に励んでください。

■受賞者

須藤 雅俊さん
（総務課財務係・係長）



成人式のお知らせ

成人になられる皆さん、おめでとうございます。

今回成人式にご案内を予定している方は、平成14年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた人で、『村内に住所がある方』又は『赤井川中学校卒業生の方々』です。

成人式は令和5年1月8日（日）午前11時より生活改善センターにて執り行います。詳細は対象者宛に別途ご案内いたしますのでご確認ください。

年金だより

国民年金保険料は、退職（失業）による特例免除があります

国民年金には保険料納付が困難な方で本人、配偶者、世帯主の前年度の所得が一定額以下の方が申請することで、国民年金の保険料が免除される制度があります。（一部納付制度もありますが、この場合は保険料の一部を納付しなければ未納期間となります。）

ただし、失業、倒産、事業の廃止（※1）、天災などが原因で所得が無くなったことにより国民年金の保険料が納付できない方は、その事実が確認できる公的機関の証明書等（※2）の写しを添付していただくと、その方の前年度所得は審査対象外となります。

※1免除を申請する日の属する年度またはその前年度に失業（離職）された方が対象です。

※2「雇用保険受給資格者証」「雇用保険被保険者離職票」「離職者支援資金の貸付決定通知」など

	申請者（本人）の前年度所得	配偶者の前年度所得	世帯主の前年度所得
一般の免除申請	審査対象	審査対象	審査対象
申請者（本人）が失業したことによる特例申請	審査対象外	審査対象	審査対象

※配偶者または世帯主が失業した場合にもそれぞれ所得審査対象外となります。

申請はお住いの市（区）町村の国民年金担当窓口及び年金事務所で行ってください。なお、申請の際には公的機関の証明書のほかに、年金手帳または基礎年金番号のわかるものが必要です。

※令和元年10月30日からは、マイナンバーによる行政機関間の情報連携の仕組みを活用し、審査に必要な住民票情報及び所得情報を確認します。

詳しくは、小樽年金事務所（電話0134-65-5003）までお問い合わせください。

暴風雪への備え

暴風雪は、北海道付近を発達した低気圧が通過する時や強い冬の気圧配置の時に多く発生します。

暴風雪の時には、屋外での行動は非常に危険な状態となります。

雪で数メートル先も見えなくなり、方向感覚を失って、自分のいる場所が分からなくなる

風と雪によって体の熱が奪われると、体温が急激に低下する

吹きだまった雪で車のマフラーや家の暖房等の給排気口が塞がると、一酸化炭素中毒を起こす可能性があります

暴風や飛散物等によって電線が切れると、停電となり、照明や暖房が使えなくなる

晴天から悪天へと天気が急変するような場合は被害が起きやすくなります。晴れているときでも、最新の気象情報や天気予報をテレビやラジオ、気象台のホームページなどで確認するように心がけましょう。

特に、重大な災害が発生するおそれがある「暴風雪警報」が発表されている場

合で、「数年に一度の猛吹雪」「外出を控えてください」という呼びかけがある場合は、外出を取りやめるなどの対策を検討しましょう。

★止むを得ず車で外出するときは

●天気の急変などにより車が立ち往生することを想定して、防寒着、長靴、手袋、スコップ、けん引ロープなどを車に用意するとともに、十分に燃料があることを確認しましょう。



★家の中で安全に過ごすために

●気象情報に注意して、暴風雪が予想されているときは外出を避けましょう。
●停電に備えて、懐中電灯、携帯ラジオ、防寒具、ポータブルストーブや灯油、非常食、飲料水などを準備しておきましょう。
●FF式暖房機等を使用している場合は、給排気口付近が雪でふさがれないよう注意しましょう。



◇リーフレットはこちらから確認できます。

札幌管区気象台防災調査課
お問い合わせ
TEL 011-611-6149
<https://www.jma-net.go.jp/sapporo/bosai/publication/boufusetu/boufusetu.html>

地産地消クーポンは12月末が使用期限です

7月下旬に住民の皆さま（5月1日現在で赤井川村に住民票がある方に限り）お一人につき1冊お送りした「赤井川地域農畜産物地産地消応援クーポン（以下応援クーポン）」は、村内の店舗や農産物直売所など事前登録された事業者でご利用いただけます。

使用期限は令和4年12月31日です。ぜひ積極的にご利用いただければ幸いです。

利用可能事業者は地産地消クーポンに同封したほか、赤井川村ホームページ等でお知らせしておりますのでご確認ください。

特定事業者名:

地域農畜産物 地産地消応援クーポン

利用期間 12月31日まで

赤井川村

※利用可能事業者にはこの認定証があります。

赤井川村議会からのお知らせ

◇令和4年度地方財政・金融緊急講習会（11月14日）

北海道の幹部職員のほか、北海道内の市町村長、議員を対象とした講習会が札幌市の北海道第二水産ビルにて開催され約100名近い参加があり、赤井川村議会も出席しました。小玉副知事の挨拶後に『地方財政の展望』については総務省の内藤総務審議官より、『北海道経済の現状と今後の展望』については日本銀行の松野札幌支店長より、ご講演いただきました。

松野支店長からは、過去17年の国や北海道、その他地域との経済成長率データを比較分析し、これからの北海道の経済成長への期待のほか、近年消費者物価指数が急上昇している情勢となつていますが、金利については大きな変化見込みがないなど、今後の賃上げ状況や人材不足による経営圧迫など各種課題について説明がありました。

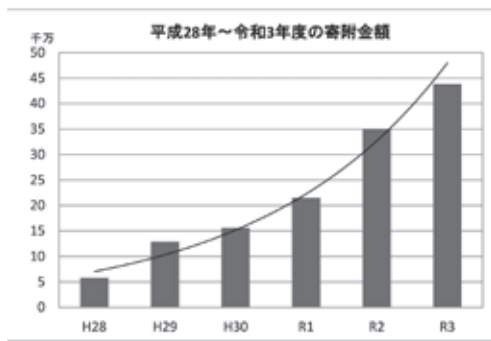
今回の講習会は村議会として、地域経済の把握は重要であることを再認識し、今後の村の政策について確認できる良い機会となりました。



講演会の様子

ふるさと納税の現況について

全国各地から応援をいただいています



ふるさと納税の現況

全国各自治体において取り組みが進められている「ふるさと納税」。昨年度は、全国各地から2万9千件を超える寄付者の皆様から、4億3千万円と前年を上回る応援をいただきました。ふるさと納税が増加している理由として、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う「巣ごもり需要」を背景に地域特産品としての「お礼の品」が好評であることもさることながら、都市部の方々において、市町村合併を経ることなく、自律の道を歩み続けている「小さな村」を応援したいという「お気持ち」があるのだと思われまふ。

ふるさと納税を財源として4つの使途に活用

- 全国から寄せられたふるさと納税は、ふるさと納税募集費用、お礼の品に関する経費や管理経費を除き、村の貴重な財源となっております。令和3年度にふるさと納税を充当した主な事業についてご紹介いたします。
- ① **子育て支援**
 - 保育料、子ども医療費、学校給食費無償化事業
 - 放課後子ども教室運営事業
 - 学校修学旅行バス代、中体連等参加助成金 ほか
 - ② **高齢者の健康づくり支援**
 - カルデラ温泉無償化、送迎バス運行事業
 - 悠楽学園大学開催事業
 - 高齢者冬期生活支援助成事業 ほか
 - ③ **美しい村づくり**
 - 花いっぱい運動事業
 - カルデラ太鼓保存会運営事業
 - 美しい村連合加盟事業
 - 小公園管理事業 ほか
 - ④ **新規就農支援**
 - 新規就農研修事業
 - 新規就農土地賃貸借助成事業
 - 新規就農ハウス助成事業 ほか

公共交通で村の未来をつなぐ

令和3年度は、赤井川村公共交通バス購入費にご支援いただきたく、公共交通で村の未来をつなぐプロジェクト（ガバメント・クラウドファンディング）に取り組み、全国各地の皆様から地域課題に対する共感をいただき、目標額の500万円を上回る、300名以上の方にご支援をいただきました。

終わりに

交流人口、定住人口という言葉がありますが、このふるさと納税制度をきっかけに、全国各地の皆さんに北海道赤井川村の村づくりを知っていただき、村の施策にも興味をもっていただく「関係人口創出」への取り組みも展開しています。ふるさと納税関係事業者の皆様にもご協力いただき、平成30年度からは、実際にふるさと納税をしていただいた方を村にご招待するなど、「お金」と「もの」の流れに加え、「ひと」とのつながりを深めていく取り組みを進めています。

たくさんの応援メッセージをいただいています！

- すべてをご紹介しきれませんが、一部についてご紹介させていただきます。
- ふるさと納税を通じて赤井川村とご縁ができた、今年1年楽しみができました。村民の皆様の生活環境向上に少しでも寄与できればと思います。（東京都）
 - 何回か寄付させていただいていますが、いつも親切・迅速に対応してくださり、赤井川村にとっても好印象を抱いております。また昨年も返礼品と一緒に送ってくくださったポストカードもとても素敵で、今でも大事にしております。いつか旅行で訪れてみたいと思います。（静岡県）
 - 子育て環境への支援が手厚く感激いたしました。どの地域も、このようにみんな子どもを育てるような暖かい支援があるといいと強く思います。ぜひ赤井川村から全国へ、もっともっとこの素晴らしさを発信していただきたいです。（埼玉県）
 - 今回の事で、初めて赤井川村を知りました。冬は通学や通院が大変だろうと思います。暖かいバス

の車内で通うことが出来る事を願っています。（広島県）

○ 昨年はグリーンアスパラとホワイトアスパラのセツトに申し込みました。とっても美味しかったです。ニュースレターで村がどんな風に寄付金を使っているのか分かりやすく拝見しました。留学できるのが羨ましい！コロナが早く収束してまた交流が再開でたらいいですね！（熊本県）



※バス車内掲示銘板のお礼の品を選択された寄附者の方を、むらバス車内に掲示しております。

インボイス制度説明会のご案内

事前
申込制

インボイス制度とは

- ・ 令和5年10月1日から始まる消費税の仕入税額控除の方式です。
- ・ インボイス制度では、買手は消費税の仕入税額控除のために、原則として、売手が交付するインボイスを保存する必要があります。
- ・ 売手がインボイスを交付するには、登録申請手続きが必要です。
- ・ 税務署では、「インボイス制度説明会」を開催しております。
- ・ 説明会の日程が決まり次第、国税局HPでご案内しております。
- ・ 国税庁では、オンライン説明会を開催しているほか、事業者の方が、説明会の模様をいつでもご覧になれるようYouTube動画を掲載しています。

札幌国税局
説明会サイト



オンライン説明会
案内サイト



インボイス制度の説明会

- ・ インボイス制度の概要や仕組みを知りたい方向けの説明会です。

開催日時	定員	開催場所	問合せ先
令和4年12月14日(水) 10:00～11:00	12名	余市税務署 3階 会議室	余市税務署 調査部門 TEL:0135-25-1002 (ダイヤルイン)
令和4年12月14日(水) 14:00～15:00	12名	余市町朝日町1番地	

インボイス説明会にご参加いただく方へ

○説明会は事前申込制です。参加希望の方は、問合せ先へ電話により事前の申込をお願いします。

○新型コロナウイルス感染症等の拡大状況によっては、延期若しくは中止となる場合があります。

なお、延期等となる場合は、お申込みいただいた連絡先へ電話により連絡させていただきます。

〔 余市税務署 〕

出張リカバリしりべし
開催のお知らせ

余市町にある「地域活動支援センターリカバリしりべし」は、障がいや病氣

ひきこもり、不登校などの生きづらさを抱えている方を対象に、創作活動や余暇活動、仲間づくりや地域交流など、お一人おひとりに合わせた活動を行うことにより、それぞれの自立と回復のための第一歩を応援しています。

今年度より、赤井川村の当事者の方もリカバリしりべしを利用することが可能になりましたので、定期的にリカバリしりべしのメンバーさんとスタッフが赤井川村に伺い、出張交流会（共生型地域交流サロン）を行うこととなりました。

この出張交流会（共生型地域交流サロン）は、当事者同士の新たな仲間づくりや居場所づくりだけでなく、障がいや病氣の有無にかかわらず、同じ地域で暮らす村民同士が気軽に集い、交流を通じて、相互理解を深めるための場になることを意図して開催します。

気持ちを持共有できる人とおしゃべりしたい方、居場所のできた人と交流し

たい方、リカバリしりべしがどんな活動をしているかを知りたい方など、この機会に少しのぞいてみませんか？みなさまのご参加お待ちしております。

日時

12月15日（木）

午後1時15分～午後3時15分
※出入り自由です。

場所

赤井川村健康支援センター
1 悠楽室

参加費

無料

参加対象

障がいや病氣、ひきこもり、不登校など生きづらさを抱えている方とその家族、または、村民同士で気軽に集まり交流したい地域住民の方

内容

自己紹介・リカバリしりべしの紹介、おしゃべりなど

※申し込み不要です。当日会場にお越しください。

お問い合わせ

○保健福祉課福祉係
Tel 35-2050

○NPO法人しりべし圏域総合支援センター
地域活動支援センター
リカバリしりべし
Tel 23-7360

余市町黒川町10丁目1番地26

出張

無料法律相談所の開設

日時

12月21日（水）

午後1時から午後4時

場所

余市町中央公民館（余市町大町4丁目143番地）
Tel 23-5001

※ご利用される方は、事前に必ず余市町役場へご連絡願います。
（Tel 21-2111）

◆◆赤井川村SOSネットワーク◆◆

高齢者がいなくなったことに気づいたら
すぐに余市警察署へご連絡ください

「高齢者の行方不明が発生した」と伝えてください。

Tel 0135-22-0110

■モニタリングポストによる測定データ

年月日	空間放射線量率 (単位: μGy)	天候
2022.10.18	0.052	くもり
10.21	0.051	晴れ
10.25	0.052	くもり
10.28	0.050	くもり
11.1	0.051	晴れ
11.4	0.051	くもり
11.8	0.052	くもり
11.11	0.051	くもり

※空間放射線量は平常レベルで推移しています。

赤井川村の空間放射線量の状況

村では本村にお住まいの方、また来村される方が安心して過ごすことができるよう放射線量率情報を公開しています。

お知らせする数値は北海道により整備された環境放射線モニタリングポスト及びテレメータシステムを利用し収集されたもので、測定方法等は左記のとおりです。

測定方法

◆測定機器／モニタリングポスト（北海道設置）

◆測定場所／北後志消防組合赤井川支署

◆測定時間／10分間隔で常時測定

公表

◆広報／毎週火・金曜日の午前9時現在データ（前月14日までの結果）を掲載

※即時データを村で抽出して掲載することから、北海道が公式に発表するデータと異なる場合がありますのでご了承ください。

HP／北海道原子力環境センターHPで即時データが確認できます。
(<http://www.genshi.pref.hokkaido.jp>)

※HPで公表されている内容は役場庁舎ロビーに設置されたモニターでもご覧頂くことができます。

◆測定単位／ μGy （マイクログレイ）

12月の気象情報

◆気温／高30%・平30%・低40%

◆降水量／高40%・平30%・低30%

◆低30%

住民のまど

〈10月15日～11月14日届出〉
お悔やみ申し上げます

お名前 前 年齢 区会
板東 俊二さん 90歳 母沢

村長のうごき

〈10月15日～11月14日〉
(10月)

16日◇全国森林レクリエー

ション協会全国研修
会／大樹町・上士幌

町・新得町／18日
地域公共交通に関す

る勉強会(ウェブ参
加)／字赤井川

20日◇全国道路利用者会議
第72回全国大会・北

海道雪対策協議会令
和4年度定期総会／

札幌市
21日◇小樽市市制施行百周

年記念式典／小樽市
22日◇自由民主党政経セミ

ナー／札幌市
24日◇議会協議会／字赤井川

25日◇北しりべし廃棄物処
理広域連合第2回定

例会／小樽市
◇北しりべし定住自立

◇圏首長会議／小樽市
26日◇入札／字赤井川

◇後志教育センター議
会／倶知安町

◇石狩森林管理署長来

27日◇北海道町村会政策懇

談会／札幌市
28日◇令和4年度道路関係

及び北海道新幹線に
係る秋季要望(中央

31日◇北海道原子力防災訓
練／字赤井川

(11月)
1日◇赤井川中学校総合的

な学習の時間講師／
字赤井川

2日◇令和3年度決算特別
委員会／字赤井川

4日◇第2回後志広域連合
会議／倶知安町

◇札幌地区国有林野等
所在市町村長有志協

議会(石狩・空知地
区)／札幌市

◇舟橋利実政経セミナ
ー／札幌市

7日◇入札／字赤井川
◇区会懇談会(中央区

会・母沢区会)／字
赤井川

8日◇区会懇談会(日ノ出
区会)／字赤井川

9日◇宮坂建設地域貢献事
業感謝状贈呈／字赤

井川
◇東成瀬村より講師来

村教育研究会／赤井
川村内／10日

10日◇区会懇談会(共栄区
会・富田区会・旭丘

区会)／字赤井川

11日◇北海道「命のみち」
づくりを求める東京

大会事前打合せ／字
赤井川

14日◇地方行財政・金融講
演会／札幌市

◇区会懇談会(曲川区
会・1都区会・2都

区会)／字都

むらの日誌(10月)

4日◇指名競争入札
5日◇令和4年度スポーツ

表彰式
7日◇土木工事検定

11日◇議会協議会
14日◇入札

17日◇税に関する書道審査会
21日◇JA新おたる花き部

会研修会
24日◇議会協議会

25日◇教育委員会議
26日◇入札

◇農業委員会意見交換会
◇第2回学校運営協議

28日◇第30回農業委員会総会

自衛官募集

自衛官候補生(男子・女
子)・陸上自衛隊高等工科
学校生徒(一般)を募集し

ます。

自衛隊札幌地方協力本部
小樽事務所では、新型コロナ

ウイルス感染症予防対策を
万全にして説明会を随時行

っております。
※自衛官候補生及び一般曹

候補生の採用年齢が18歳
以上33歳未満に改正され

ました。

お問い合わせ

自衛隊札幌地方協力本部

小樽地域事務所

小樽市稲穂2-22-4

樽石ビル2F

TEL 0134-22-5521

人口と世帯

	日本人	外国人	総人口	前月比
人口	990	28	1,018	△6
男	500	13	513	△7
女	490	15	505	+1
世帯数	517	24	545	△3

※令和4年10月31現在

今月の表紙

今月の表紙は、都小学校学習発表会&
もちつき集会からの1枚です。

もちつき集会は約3年ぶりの開催となりま
した。学習発表会終了後にお餅をつき、つ
きたてのお持ちをお雑煮などにして児童や保
護者の皆さんは美味しそうに食べていました。

早くから準備をされていた保護者の皆さ
ま、児童の皆さんお疲れさまでした。



赤井川村写真館～赤井川の四季～



赤井川小学校学芸会

撮影：総務課企画地域振興係 場所：赤井川小学校 撮影日：2022年10月23日

※「赤井川村写真館」へ掲載する写真を募集しています！

あなたが撮影した村内の風景や静物、人物などの写真を広報あかいがわに掲載してみませんか？掲載したいまたはしても良いという方がおられましたら、役場総務課企画地域振興係までご連絡ください。なお、写真はプリント、データどちらでもかまいませんが、2300×1550PIXEL以上でお願いします。応募のあった中から内部で審査を行い掲載していきます。掲載希望がない場合は広報担当及び役場職員が撮影した写真やその他情報を掲載していきます。あなたもこの機会に赤井川村を見つめ直してみませんか？

編集後記

■今年は皆さんにとって、どのような1年でしたか？毎年12月になると京都の清水寺でその年の世相を表す「今年の漢字」が発表されます。今年はどの漢字があの大きな半紙に書かれるのでしょうか？

さて、今年も残すところあと1ヶ月です。今年最後の大仕事「大掃除」が控えています。今年の汚れは今年のうちに綺麗にしておきましょう！（K）

【発行情報】広報あかいがわ2022年12月号（No.691）

■編集・発行／赤井川村総務課企画地域振興係

〒046-0592 余市郡赤井川村字赤井川74番地2

TEL 0135-34-6211 FAX 0135-34-6644

URL <https://www.akaigawa.com/> E-Mail info@akaigawa.com

■印刷／(株)総北海 旭川市工業団地2条1丁目1-23

広報あかいがわでは、今後も村民の皆さんの身近な話題を掲載していきます。皆さんが予定している行事や参加しているサークル・ボランティア活動の話題などありましたら、総務課企画地域振興係までお知らせください。紙面の都合により掲載できない場合もありますが、できるだけ掲載するよう努力してまいります。また広報や村政に対するご意見・ご感想も募集していますので、メール又は郵送でお寄せください。

広報あかいがわに掲載された写真は被写体となった方や関係される方々へ提供することができます。ご希望の方はお気軽にご相談ください。



やすらぎと感動の赤井川
人が集まる美しいカルデラの里



CARBON OFFSET



道産 国産材使用



VEGETABLE OIL INK

広報あかいがわは、震災復興型カーボンオフセット用紙を使用し、CO₂削減事業並びに東北経済復興を応援しています。また、環境に優しい道産間伐材を配合した用紙を使用しています。



the most beautiful
villages
in japan